

育てよう 鏡野のよい子シリーズ



「メディアとつきあう」

鶴喜小学校に転勤してきて、早半年が過ぎました。だんだんと慣れてきて、子どもたちと関わる時間も増えました。

鶴喜小学校には、鏡野中学校のテスト週間と合わせてアウトメディア週間という一週間があります。ここで使うアウトメディアとは、テレビ・ゲーム機・スマホ・パソコンなどの電子メディアを使う時間をコントロールすること。禁止するのではなく、「自分の生活を見直し、上手につきあっている」という意味です。保健室に来る児童の中にも、ゲームを長時間している児童が何人かいます。体の不調や眠気を訴える児童も少なくありません。このアウトメディア週間でメディアコントロール能力を低学年のうちから身につけ、大人になったとき上手にメディアとつきあっているってもらいたいと思います。

今回は、アウトメディア週間に取り組んだ児童、そして保護者の感想をいくつか紹介したいと思います。

●児童の感想

- ・これからも早ね早起きがんばりたいです。みんなで仲良く楽しくすごせました。
- ・家のお手伝いがたくさんできました。
- ・メディアを使っていた時間に読書をすることができました。

●保護者の感想

- ・家族で話をする時間が増えました。妹のお世話をしてくれてありがとう。
- ・休みの日は学習時間も増えるが、メディアの時間も増えるようではなかなか難しいです。
- ・メディアを使う時間を決めて、使いたくないように親子でがんばりました。

こちらの感想にもありますが、家族の時間が増えた、普段できないことができたという児童と保護者の感想がありました。とてもうれしく思います。

メディアは悪いことばかりではありません。調べ学習にスマホやタブレットを使ったり、テレビでニュースを見たり、ゲームをしてリフレッシュしたり・・・これから社会に出ていく子どもたちに身をつけてもらいたいのはメディアをコントロールする力です。メディアをどう使えば楽しく過ごせるのか一度ご家庭でも話し合い、ルールを確かめてみてください。

現在、私たちの生活にメディアは必要不可欠なものとなりました。必要不可欠なものであるからこそ、自分でメディアをコントロールする力が必要です。

子どもたちから、家族の皆さんと過ごす楽しい時間の話をたくさん聞きたいと思います。

鏡野町生徒指導推進連絡協議会

鶴喜小学校 高坂 咲希

のびのびひろば

雪あそび だ～いすき!!

今年度初めて積もった雪に大喜びの子どもたち。段ボールを使っただ斜面滑りや雪合戦、雪だるま作りなど、手袋に雪がたくさんついて、手が真っ赤に冷たくなっても、片付けの時間がくるまで夢中になって遊んでいました。

暖かい春が来るまで、冬ならではの遊びをたくさん楽しむ予定です!



香南保育園のオラフと記念写真



わあ〜ゆきだあ!



どっちが勝つか勝負だ!



大きなゆきだるまつくろう!



白くなあれ! べたべたしすぎてかたくなっちゃった

(香南保育園)



ドキドキ♥



すべるのたのしい〜!



はやい!



もう一回

